

令和7年度 家庭教育委員会アンケート（設問15）

15. 『家庭でのルールはありますか？ある場合の内容』

- ・ゲーム、スマートフォン等（電子機器）の使用時間
- ・挨拶，姿勢起床
- ・就寝時間
- ・おやつ（お菓子）の量
- ・出かける歳誰とどこに行くか連絡。
- ・門限を守る事。
- ・食事中はスマホはいじらない。
- ・食事の時間，挨拶，洗濯物を裏返しにしない。
- ・手洗いうがい
- ・子供同士の現金の貸し借り
- ・食事の時はテレビをつけない
- ・何かをしてもらったら必ずお礼を言う
- ・やることをやってから、遊ぶようにするなど
- ・震災時の避難についての取り決め
- ・帰宅時間
- ・食事の時間
- ・そのときによって話し合ってルールを決めています
- ・特にルール化はしていないが常識の範囲内で過ごしています
- ・家族で出かける際やお友達と遊ぶ際も、ゲーム等は家から持ち出さない約束をしています。
- ・帰宅後のルーティーンを決めてある、寝る前に明日の服を選んで出しておくなど
- ・帰宅後の玄関で脱いだ靴をそのままにしておかない
- ・帰宅後少し休んだらすぐ宿題に取り組むこと
- ・お菓子のゴミ捨て。
- ・洗濯物カゴ入れ。
- ・玄関の靴揃え。
- ・食事中はテレビを付けないこと。ただし、某ピタゴラの番組だけは見ても良いことにある。
- ・お友達と遊ぶ時間。
- ・言葉遣い
- ・約束を守る
- ・嘘は、つかない
- ・できる限り出来ることは自分です。他人に頼らない

- ・スマホは持たない
- ・家に誰もいない時に友達を家に入れない事
- ・やることをやってから、好きなことをする。
- ・スマートフォンの利用の仕方。
- ・連絡先の登録や新しくアプリを入れる際の承諾をとること。
- ・食事の時は、テレビやスマホは使用しない
- ・スポーツの朝練をする事
- ・家庭学習、習い事の予習
- ・挨拶、人として
- ・うまくいけば周囲のみなさんのおかげ、失敗したら自分の責任というルールにしています
- ・明文化はしていない。基本的なマナー
- ・何か一つだけでいいから真剣に頑張る。
- ・画面を20分見たら遠くをみる
- ・応援してもらえるような生活を送る（やるべきことから目を背けず取り組めば、やりたいことを全力で応援すると伝えてます。）
- ・自分で使ったものは片付ける
- ・言葉遣い（乱暴な言い方はしない等）、人に優しくする（嫌がることはしない）
- ・食事をするときは皆んなで同じものを見る
- ・テーブルマナー
- ・感謝と謝る気持ちを大切に
- ・人に迷惑を掛けない！（人＝家族、友達、他人、全て！）
- ・食事は揃って食べる 報酬は学業及び運動の実績
- ・やりたいことはするべきことをしてから
- ・「お手伝い」ではなく、自主的な行動
- ・自分のことはなるべく自分でする。
- ・動物、スマホ等に触った手は終わり次第直ぐに手を洗う
- ・電子機器や親の物を使う時には、必ず許可とる事
- ・同居する祖母と就寝を希望する際は、どちらか1人。じゃんけんやくじ引きや順番で。